

## 医療圏域外への救急搬送状況について

医療圏域外への救急搬送が増加している状況を踏まえて、消防本部における医療圏域外への搬送状況について検証。

※ 令和6年救急患者搬送先医療機関調査の調査結果から作成。

### 1 医療圏域外搬送の割合

令和6年における県全体の医療圏域外搬送の割合は4.0%（前年度4.6%）最も医療圏域外搬送の割合が高いのは県央医療圏で15.2%（前年度22.0%）、最も割合が低いのは佐渡医療圏（0.7%）、次いで中越医療圏（1.0%）となっている。

二次医療圏	消防本部	令和6年中の総救急搬送人員	内医療圏域外搬送人員	圏域外搬送の割合
下越	村上市、新発田地域	8,931	390	4.4%
新潟	新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町	47,010	1,579	3.4%
県央	三条市、加茂地域、燕・弥彦	10,525	1,602	15.2%
中越	長岡市、柏崎市、小千谷市、見附市	19,703	201	1.0%
魚沼	魚沼市、南魚沼市、十日町地域	8,345	405	4.9%
上越	糸魚川市、上越地域	13,257	209	1.6%
佐渡	佐渡市	2,724	18	0.7%
県計		110,495	4,404	4.0%

### 2 医療圏域別の搬送者数

県央医療圏においては、新潟医療圏への搬送が1,147人（県央医療圏の圏域外搬送の58.0%）、中越医療圏への搬送が806人（同40.8%）と、両圏域への搬送人員が多くなっている。

（消防本部所在二次医療圏）

（医療機関の所在医療圏）

	下越	新潟	県央	中越	魚沼	上越	佐渡	合計
下越	8,541	1,112	16	1				9,670
新潟	337	45,431	932	64	16	7	16	46,803
県央	3	385	8,923	63	1	3		9,378
中越	6	68	651	19,502	362	60	2	20,651
魚沼			1	47	7,940	15		8,003
上越			2	25	21	13,048		13,096
佐渡							2,706	2,706
県外	44	14		1	4	124		187
医療機関以外					1			1
合計	8,931	47,010	10,525	19,703	8,345	13,257	2,724	110,495